

事業所名	ハイタッチこくば		支援プログラム	作成日	2026年	4月	8日
法人(事業所)理念	・こどもたちが「楽しそう!」と自ら動きたくなる環境・きっかけをつくり、その中で生まれる友だちとの課題への取り組みや成功体験の中で成長し自己肯定感を高める						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しそう!と思える活動の提供 ・自分で考え行動する力を付ける ・感覚運動や指先の訓練 体の動きをコントロールしたり運動でストレスなどの気持ちの発散を行うと、気持ちや、私生活、学習面でのコントロールにも繋がります。 個別の目標達成に向けて「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間性・社会性」の5つの領域から総合的にアプローチし支援します。						
営業時間	月曜日から金曜日は午前10時から午後6時 土曜日、長期休暇中、学校の振替休日は午前9時から午後5時	送迎実施の有無	有り				
支援内容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、生活リズムの形成の支援方法をご家族や関係者と一緒に考えていきます。こどもの健康状態をチェックし、「靴をそろえる」「検温する」「手を洗う」「荷物を片付ける」「排泄をする」「楽しんで食事をする」などの基本的な生活スキルの向上を目指します。 ・こどもが自立して日常生活や社会生活を営んでいけるよう、また、施設外での社会活動へつなげるため遊びの中や日常の学習機会を利用した支援、環境配慮を工夫します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちが楽しみながらスモールステップで運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、様々な体の感覚・感触に触れ、達成感や意欲を育みながら感覚の成長を支援します。 ・運動あそびを通して基礎的な筋力を身に付けることにより、書字能力の向上、姿勢の改善、衝動のコントロールなどを身に付ける基礎を作ります。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・特性に合わせ、どのような方法・環境の設定であれば円滑に生活できるか(主に“席に着く”、“相手をよく見る”、“苦手なことへも少しチャレンジしてみる”等課題に向く姿勢)、を模索し、支援します。また、頑張ると「楽しい」「やってよかった」と感じるように関わり方や内容を工夫します。 ・情報を適切に処理できない難しさから生ずる行動の予防方法を考えます。また、暇な時間が辛く感じるお子さんもいます。待つ時間や余暇の過ごし方を一緒に考えます。 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙力の向上や自発的な発声を促す活動の提供。相手の表情に注目してもらうなど、スムーズな会話ができるよう支援します。 ・暴力や、暴言など、社会的には不適切とされる行動も、その子にとっての何らかの問題に対処している行動と捉えています。どんな問題に対処しようとしているのか観察しつつ、気持ちを言葉に出来るようにしたり文字や絵で伝えられるように支援します。 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ともだちや大人との関わりの中で“順番・交代”、“役割”、“ルールを守る”、“指示に沿った行動をする”など、社会に適応する為に必要なスキルを支援します。また、“感情に気が付く”、“感情に名前を付ける”、“対処法を考える”など、気持ちのコントロールを練習します。また、ストレスが強い状態の時には、子どものペースに合わせて関わり、ストレスを発散する方法を考えます。相手も自分も大切にしたい行動を選択できるように、一緒に考えます。 					

<p>家族支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談支援 ・こどもの発達上のニーズについての気づきの促しとその後の支援 ・こどもの支え方や食事のとり方等の具体的な介助方法についての助言・提案 ・家族のレスパイトの時間の確保や就労等による預かりニーズに対応するための支援 ・こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助、実施 ・家族に対する支援場面を通じた学びの機会の提供 ・兄弟関係、家族関係に関する支援 	<p>移行支援</p>	<p><保育所・小学校等への移行支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な移行やこどもの発達の評価・支援 ・移行先との支援方針・支援内容の共有や、こどもの状態・保護者の意向・支援方法についての共有 ・家族への情報提供 ・移行先への相談援助 ・進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援計画作成又は見直しに関する会議の開催 ・個別のケース検討のための会議への参加 ・関連する保健・医療・福祉・教育・労働等の関係機関や障害福祉サービス等事業所等と連携 ・児童が通う園等との連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談支援、会議 ・地域の関係者等との連携 ・担当保健師や、医療機関等との情報共有 ・支援センターや医療的ケア児支援センター、地域生活支援拠点等との連携 ・相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所、他の障がい児通所支援事業所との情報共有や会議 ・虐待が疑われた場合、児童相談所やこども家庭センターとの情報連携 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県や市町村、児童発達支援センター、障害児支援関係団体が実施する研修等への参加 ・事業所における定期的な研修会や勉強会の開催 ・オンラインにていつでも研修が受けられる機会の提供 ・日々のミーティングやこどもたち1人ひとりの情報共有 ・職員が希望する研修への参加
<p>主な行事等</p>	<p>年間を通して、季節に応じた行事を行っています。 こどもの日、母の日、七夕、夏祭り、敬老の日、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、ひなまつり 等 年間を通じて：誕生日会</p>		